

水 痘 予防接種予診票

1 回目・2 回目

親子健康手帳交付番号				診察前の体温		度		分	
住 所		久留米市							
フリガナ				男・女	電話 ()				
受ける人の氏名					生年	年	月	日生	
保護者の氏名					月日	(満	歳	か月)	
質 問 事 項 () 内に数字、○印など記入してください					回 答 欄		医師記入欄		
1. 今日受ける予防接種について裏面の説明書を読みましたか					いいえ		は い		
2. あなたのお子さんの発育歴についておたずねします ・出生体重 () g 分娩時や出生後に異常がありましたか					あった		なかった		
・その後の発育に異常があるといわれたことがありますか (乳幼児健診も含めて)					あ る		な い		
3. 今までに水痘ワクチンの予防接種を受けたことがありますか					は い		いいえ		
4. 今までに水痘 (水ぼうそう) にかかったことがありますか					は い		いいえ		
5. 今日、身体に具合の悪いところがありますか (熱、咳、下痢、おう吐、その他)					は い		いいえ		
6. 1 か月以内に病気にかかりましたか (麻しん、風しん、水痘、おたふくかぜ、その他)					は い		いいえ		
7. 1 か月以内に家族や遊び仲間うつる病気の人がいいましたか (麻しん、風しん、水痘、おたふくかぜ、その他)					は い		いいえ		
8. 1 か月以内に予防接種を受けましたか 予防接種の種類 ()					は い		いいえ		
9. 生まれてから今までに特別な病気にかかり医師の診察を受けたことがありますか (先天性異常、心臓、腎臓、肝臓、脳神経、免疫不全症、その他)					は い		いいえ		
・その病気を診てもらっている医師に今日の予防接種について相談しましたか					いいえ		は い		
・その結果、予防接種を受けてよいといわれましたか					いいえ		は い		
10. ひきつけ (けいれん) をおこしたことがありますか () 歳頃					は い		いいえ		
・そのとき熱がでましたか (度 分)					は い		いいえ		
11. 薬や食品で皮膚に発しんやじんましんが出たり、体の具合が悪くなったことがありますか (薬、食品名)					は い		いいえ		
12. 6か月以内に輸血あるいはガンマグロブリン (注) の注射を受けましたか					は い		いいえ		
13. これまでに予防接種を受けて具合が悪くなったことがありますか 予防接種の名前 () (熱、おう吐、発しん、注射部のはれ、その他)					あ る		な い		
14. 近親者に予防接種を受けて具合が悪くなった人はいいますか					は い		いいえ		
15. 近親者に先天性免疫不全と診断されている人はいいますか					は い		いいえ		
16. 今日の予防接種について質問がありますか ()					は い		いいえ		
医師記入欄									医師のサイン
診察所見：咽頭 (異常なし) 胸部 (異常なし)					不 可		可 能		
その他 ()、以上の問診及び診察の結果、今日の予防接種は 保護者に対して、予防接種の効果、副反応及び予防接種健康被害救済制度について、説明をしました									
医師の診察・説明を受け、予防接種の効果や目的、重篤な副反応の可能性、予防接種健康被害救済制度などについて理解した上で、接種を希望しますか (希望しません ・ 希望します) この予診票は、予防接種の安全性の確保を目的としています 保護者サイン このことを理解の上、本予診票が市町村に提出されることに同意します (フルネーム)									

使用ワクチン名	接 種 量	実 施 場 所 ・ 医 師 名 ・ 実 施 年 月 日
ワクチン名		実 施 場 所
Lot No.		医 師 名
(注)有効期限が切れていないか要確認	ml	実施年月日 年 月 日

(注) ガンマグロブリンは、血液製剤の一種で、麻しん、A型肝炎などの感染症の予防目的や重症の感染症の治療目的などで注射されることがあり、この注射を3～6か月以内に受けた方は、麻しんなどの予防接種の効果が十分に出ないことがあります。

水痘（水ぼうそう）ワクチンの接種について

水痘（水ぼうそう）について

水痘（水ぼうそう）は、水痘 - 帯状疱疹ウイルスに初めて感染したときにみられる急性の感染症で、直接接触、飛沫あるいは空気感染によって広がる、最も感染力の強い感染症のひとつです。ひとたび感染すると一生体の中に潜伏感染し、加齢などで再活性化し帯状疱疹を発症します。

典型的な水痘（水ぼうそう）は、特徴的な発疹が主な症状でかゆみを伴います。発熱を伴うこともあります。最後は痂皮（かさぶた）を残して治癒します。発疹はお腹や背中、顔などに多い傾向がありますが、頭部など髪の毛に覆われた部分にも現れるのが特徴です。通常、1週間程度で自然に治癒しますが、まれに脳炎や肺炎、肝機能の異常を伴うことがあり、抗ウイルス薬が使用されることもあります。また、皮膚から細菌が感染して化膿したりすることはまれではなく、敗血症などの重症の細菌感染症を合併することもあります。ハイリスク患者（急性白血病などの悪性腫瘍の患者さんや、治療によって免疫機能が低下している人など）では特に重症となります。

ワクチンの効果と副反応

水痘 - 帯状疱疹ウイルス（VZV）を弱毒化してつくった生ワクチンです。

【効果】

水痘ワクチンの1回の接種により重症の水痘をほぼ100%予防でき、2回の接種により軽症の水痘も含めてその発症を予防できると考えられています。

【副反応】

健康小児、成人では副反応はほとんど認められませんが、時に発熱、発疹がみられ、まれに局所の発赤、腫脹（はれ）、硬結（しこり）がみられます。

予防接種を受けることができない人

1. 明らかに発熱（通常 37.5℃以上）をしている人
2. 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
3. 水痘の予防接種に含まれる成分で、*アナフィラキシーを起こしたことがあることが明らかな人
4. その他、医師が不適当な状態と判断した場合

上の1～4に当てはまらなくても医師が接種不適当と判断した時は、予防接種を受けることはできません。

*アナフィラキシー：通常接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応のことです。汗がたくさん出る、顔が急にはれる、全身にひどいじんましんが出るほか、はきけ、嘔吐、声が出にくい、息が苦しいなどの症状やショック状態になるような、はげしい全身反応のことです。

予防接種を受ける際に注意を要する場合

以下に該当すると思われる方は、かかりつけ医に相談し、予防接種を受けてよいかどうか判断してもらいましょう。

1. 心臓病、腎臓病、肝臓病、血液の病気や発育障害などで治療を受けている人
2. 予防接種で、接種後2日以内に発熱がみられた人及び発疹、じんましんなどアレルギーと思われる異常がみられたお子さん
3. 過去にけいれん（ひきつけ）を起こしたことがある人
4. 過去に免疫不全の診断がなされている人及び近親者に先天性免疫不全症の者がいる人
5. ワクチンにはその製造過程において培養に使う卵の成分、抗菌薬、安定剤などが入っているものがある中で、これらにアレルギーがあるといわれたことのある人

予防接種を受けた後の注意

1. 予防接種を受けた後30分程度は、医療機関で様子を観察するか、医師とすぐに連絡がとれるようにしておきましょう。急な副反応がこの間に起こることがあります。
2. 接種後、4週間は副反応の出現に注意しましょう。
3. 接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種部位をこすことはやめましょう。
4. 接種当日は、はげしい運動は避けましょう。
5. 接種後、接種部位の異常な反応や体調の変化があった場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。

※非常にまれですが、予防接種法に基づく予防接種を受けた方に健康被害が生じた場合、その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定した時は、市町村により給付が行われます。久留米市保健所保健予防課までご相談ください。